

# 四郷小 学校だより

第 17 号  
令和元年 9月 27日

## 全国学力・学習状況調査結果について②

今回は、学習状況調査（子どもたちの生活や学習などの意識を調べるもの）結果の分析を中心にお知らせします。ご承知の通り、子どもたちの学力向上と健やかな成長には、日頃の生活習慣や子どもを取り巻く環境（学校、家庭、地域、人間関係等）が大きく影響します。

### ＜全国平均と比較し、高い傾向にある主な質問＞

- ・先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。
- ・算数の勉強は好きですか。
- ・算数の授業で新しい問題に出合ったとき、それを解いてみたいと思いますか。
- ・将来の夢や目標を持っていますか。

今本校の学校教育目標は、「自らの夢や志の実現に向け、ひたむきに歩む子どもを育む」です。これからも、子どもたちが夢を持てるよう、そして実現できるよう、キャリア教育の視点から、創意工夫ある係、委員会活動を推進していきます。そのベースとなるひとつが、学力です。その意味で、一人一人の学力向上のためのわかる授業を推進し、個々に応じた指導・支援を行っていきます。

### ＜全国平均と比較し、低い傾向にある主な質問＞

- ・自分には、よいところがあると思いますか。
- ・学級みんなで話し合っただけで決めたことなどに協力して取り組み、うれしかったことがありますか。
- ・いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。
- ・今住んでいる地域の行事に参加していますか。

昨年度「学校だより 31号（学校アンケート特集）」でもお伝えしましたが、周囲のことを考え、正しい人権感覚を持つためには、そして自分らしさを発揮するためには、一人一人の「自己肯定感」が高いことが求められます。そのために本校では「ほめること」「寄り添うこと」「声をかけること」を重視した指導を心がけてきました。例えば、学校の中心となる6年生には、全校集会等で「三陸陸上記録会の選手の活躍、アシスタントの働き、そして応援の素晴らしさ」や「短時間で仕上げたプール掃除」等、6年生を支える5年生には、「自然教室での素敵なキャンプファイヤー」等具体的にほめてきました。さらに6年生は、奈良社会見学や運動会等の大きな行事において、みんなで協力（運動会のスローガン）し、失敗を乗り越え、成功体験を繰り返してきました。実際、高学年に年2回実施しているQ U調査（学級満足度調査）結果を分析すると、昨年度から比較してみると、学級に不満を持つ児童の数はかなり減少傾向にあります。

これからも、「いじめ」は許されないことを徹底させ、子どもが粘り強く努力し、できたこと・がんばったことに対し、周囲から拍手が自然と発生する居心地の良い学級・学年・学校づくりをめざします。また、目上の人や上級生に対する正しい言葉づかいができるよう、家庭でもご指導をよろしくお願いします。そして最高のほめ言葉「ありがとう」をかけてください。

地域行事には、四郷三大祭りや夏休みのドッジボール大会等、たくさんの四郷っ子が参加しているように思えるのですが…。11月には第30回四郷文化祭等、さまざまな行事が企画運営され、魅力あるまちづくり推進に取り組んでおられます。以下の行事に親子でぜひ参加されてみてはいかがでしょうか。

- ・星空コンサート…明日9月28日（土）18：00～（有料）
- ・四郷まちなみ写生大会・フォトコンテスト…10月6日（日）8：30～

※いずれも四郷郷土資料館にて（案内チラシは全家庭に配付済み）

